



あさお インフォメーション Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生養護学校
令和5年3月24日発行
担当：永田 松岡

年度当初、保護者の皆様には折に触れて、新型コロナウイルスの感染拡大防止をとりながら、学校としての教育活動ができる工夫をして「やっていく」とお伝えしました。

一年間を振り返ってみますと、プール指導の再開やボランティアの受け入れ等、ウィズコロナの観点から実行してきました。また、地域との連携・協働においては、王禅寺町内会の御支援・御協力を得て、夏休み中の木工教室の開催、王禅寺会館でのアートグループの作品展示会、演奏会を行いました。学校運営協議会（コミュニティ・スクール）には王禅寺町内会長さんが委員として学校運営に参画していただき、「麻生養護学校は地域に開かれた学校でありたい」との思いを汲んでいただいたの様々な御提案をくださいました。コミ・スクの機能の一つである「学校の応援団」として役割を地域が担ってくれた嬉しい御報告です。

校長 山崎 明久

今年度を振り返って

A 高等部(肢体不自由教育部門)

先日、3年生は卒業式を無事に終えることができました。しっかりと舞台上に上がり、証書を受け取る姿がとても印象的でした。本年度は、1、2年生も卒業式に参加しました。盛大に3年生を見送り、門出を祝うことができました。先輩方の立派な姿を見て、たくさんの思いが心に溢れたことと思います。(藤原)



B 高等部(知的障害教育部門)

3学期の行事より

1年遠足：川崎市の自然について展示物から学びました。プラネタリウムでは満天の星空を鑑賞しました。

2年遠足：ボウリング初挑戦の生徒が多かったようです。事前学習を活かし、ゲームを楽しみました。

3年遠足：よみうりランドの焼きそば作りでは、自分のオーダーをしっかりと伝えることができました。(寺山)



分教室

新型コロナウイルス感染症で難しくなっていた“出かけて学ぶ分教室”が戻ってきた1年でした。

- ① 現場実習…2,3年生は2回、1年生も1回、普段は知らない職場で貴重な経験
- ② 実習や卒業後の生活に役立つ校外学習
- ③ 1,2年生の清掃技能検定はなかなかの好成績

他にも、大阪に行った修学旅行、鎌倉に行った校外宿泊、遠足は、浅草、みなとみらい、ボウリング等。友だちとのよい思い出になりました。(岩田)



施設訪問

4月、新たに小学部新1年生を迎えて、8名でひまわり学級がスタートしました。6月には、車いすでフラダンスを踊り、7月には、砂の中から探したビーチグラスで写真立てを作りました。10月には、ハロウィンパレードをして支援員さんからプレゼントをもらい、11月の☆柿祭ではリモートやスクーリングで展示見学をしました。2月には、ひまわりんピックを開催し、3月には、お世話になったソレイユの皆さんにプレゼントを渡しました。

1年間、みんなで力を合わせて、楽しく活動できました。

(池田)



～今年度の防災の取組～

職員研修

- 防災資機材研修
- 消火器操作研修
- 引渡しシミュレーション



避難訓練

- 地震を想定したシェイクアウト訓練（2回）
 - 屋外(グラウンド)への避難訓練
 - 職員の欠員を想定した訓練
- 以上の4回の避難訓練を行いました！



児童・生徒、職員ともに、災害への準備をしたり、防災意識を高めたりすることができました。

（安全防災係：小林）

つながる！あさお

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の御報告



令和5年2月16日、麻生養護学校で令和4年度第3回学校運営協議会が開催されました。

協議会では、今年度の学校の取組について振り返り、保護者の皆様からいただいた、今年度の教育活動に関するアンケート結果等を踏まえて、御協議いただきました。

協議では、学校で取り組んだ模擬投票、医療的ケアを必要とする生徒の卒業後の進路、児童生徒への丁寧なかかわりのスタンダード、生徒による近隣公園の清掃活動、食育の推進、麻生区総合防災訓練の参加、学校だより「あさおインフォメーション」の紙面構成など、学校の様々な取組が話題として取り上げられました。

協議の最後には、会長と副会長から、「次のステップを考えていることが分かり、来年度に期待したい」、「一生懸命取り組んでいることを実感した」、「新しく入ってくる子どもがスムーズに学校になじめるよう進めてほしい」と励ましの言葉をいただきました。

学校としましては、次のステップに向けて、「地域とともにある学校づくり」をさらに進めてまいります。今後とも応援をよろしくお願いいたします。（副校長：立花）